

# memory metal

愛知県立芸術大学 美術学部  
デザイン工芸科・陶磁専攻4年

## 平和合金の強みが生きる製造プランの提案

柳瀬 可奈子

「制作物の大きさに捉われない」「原型のタッチを再現できる」株式会社平和合金の強みを活かした工作物を金属で永久に残すプラン。

思い出を留める脳みそのフォルダには限度がある。大切な思い出だとしても循環的に海馬に届かない限り忘れてしまう。子どもが工作やプレゼントで制作したものも例外ではない。

ただ紙や粘土、木材で製作された工作は同じ形やタッチを残したまま保存するのは難しい。ならば製作物を鋳造し、未来永劫残してはどうだろうか？

形が、タッチが何年先も残っていく。思い出を永久保存しよう。



紙粘土の製作物



鋳物にしたイメージ



- ・製作物をスキャンまたは3Dプリンターで再現し原型作りをする。
- ・原寸のコピーでなく、大きさを変えたりするのも良い。置き物以外の展開を考えていく。